

空き家バンク構想は



横尾 政明 議員

これまでに空き家バンク登録数の報告はない。そこで空き家バンク登録物件の掘り起こし手段として、耐震診断調査をセットにすることを検討してはどうか。

また今後、空き家バンク物件の紹介・斡旋はどのように対応するのか。

答 福井町長

平成26年より移住定住支援センターを河内活性化センターに設置しているが、機能は十分でない。理由として空き家物件が少ないこと、専従職員の不在によるもの。今後は、地域おこし協力隊や集落支援員も含め、専従職員の配置により、空き家募集、斡旋、空き家バンクの設置等を進めたい。

答 田中

産業課長
移住希望者・地域の自治会・空

町民体育館の耐震診断



き家所有者・行政等それぞれの目線から、牟岐町に合った施策を検討中であり、移住者と自治会とを仲介する民間団体に任せられるような仕組みづくりが最善の移住定住施策ではないかと考えている。

空き家情報に記載すべきであり、所有者に耐震診断を促していく必要性はあるが、強制できるものではないと認識している。また、紹介や斡旋については、全国移住ナビ・四国の右下移住ナビ・とくしまで住み隊加入など県と連携した方法は可能であると考えている。

旧海部病院跡の構想は

質 横尾議員

今議会、町長所信で役場の移転先として、旧海部病院施設が最善ではないかとの見解が示された。「役場耐震化等検討委員会(仮称)」の中で検討していくとのことだが、この委員会の発足時期や、委員の構成等について見解を伺いたい。

答 福井町長

海部病院移転後の建物について、県の活用計画は無

町道小張山線災害復旧

500万円

牟岐無線局への道路が大雨等により崩壊したため、その復旧工事に伴う残土処理及び巾員拡張工事。



いと聞いている。町としては財源的な裏付けが無いことから活用に向けた取組ができない状況であるが、役場が移転し、空いたスペースに利便施設の誘致、企業等の人所希望者の募集をすべきであると考えている。役場の耐震化をどうするのが最優先されるので、「役場耐震化等検討委員会(仮称)」での議論、結論を待つて早急に検討したいと考えている。委員会メンバーについては現時点では未定。またこの委員会については、議会終了次第早急に設置したいと考えている。